

モニタリング専用ユニット

Dual-Eye 3rd

— 製品紹介 —



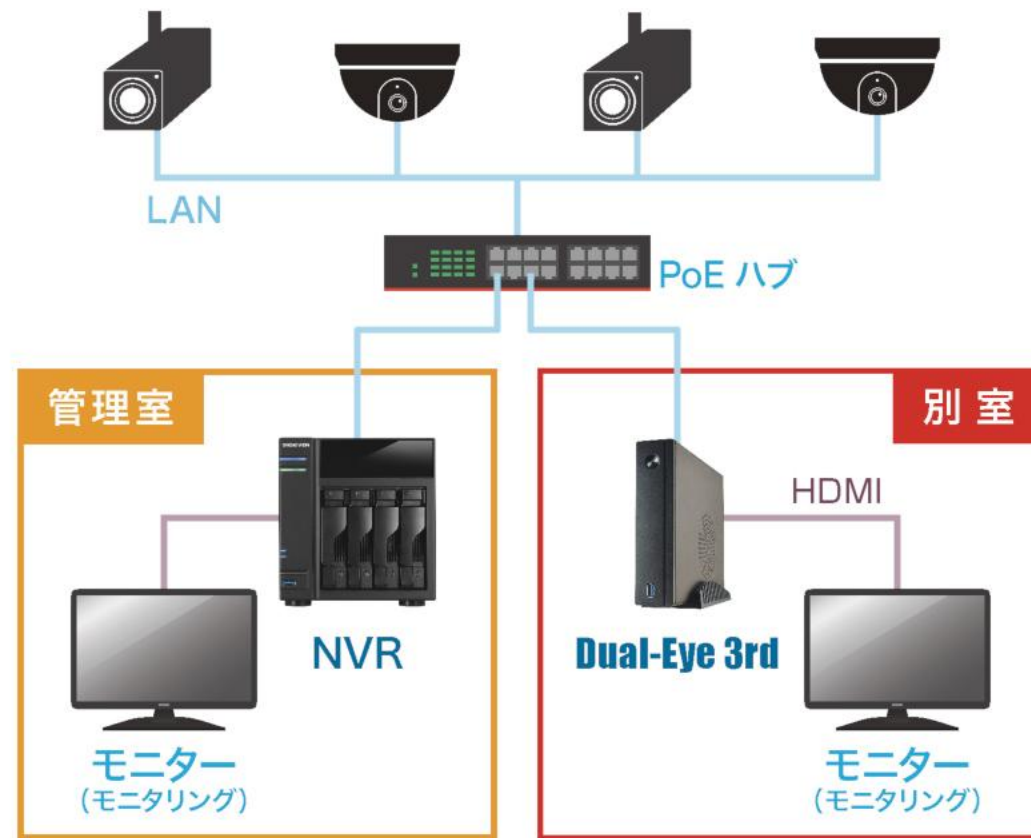
モニタリングユニットって何？

モニタリングユニットとは、
ネットワークカメラのライブ映像を
表示する機器の総称です。



ネットワークビデオレコーダーの設置場所と離れた場所でカメラ映像を見たい場合、Dual-Eye 3rd を設置することで簡単にカメラの映像を確認することができます。

また、DIGISTOR / VioStor との併用も可能です。



製品の特徴

① マルチベンダー対応



Dual-Eye 3rd の特徴① マルチベンダー

Dual-Eye 3rd は、様々なメーカーのカメラをサポート。
国内外 128 メーカー・約 6,000 機種のカメラに対応しています。

主な対応カメラメーカー



※掲載メーカーは一部です。詳細は弊社ホームページの対応カメラリストをご覧ください。

製品の特徴

②登録カメラ台数拡張機能



Dual-Eye 3rd の特徴② 登録カメラ台数拡張機能

Dual-Eye 3rd に登録できるカメラ台数は、標準 36 チャンネルです。
アップグレードキーを追加することで、
登録できるカメラ台数を 64 チャンネルまで拡張することができます。

標準（36 チャンネル登録可能）	アップグレードキー追加
	

64 チャンネル登録可能に！

製品の特徴

③デュアルディスプレイ

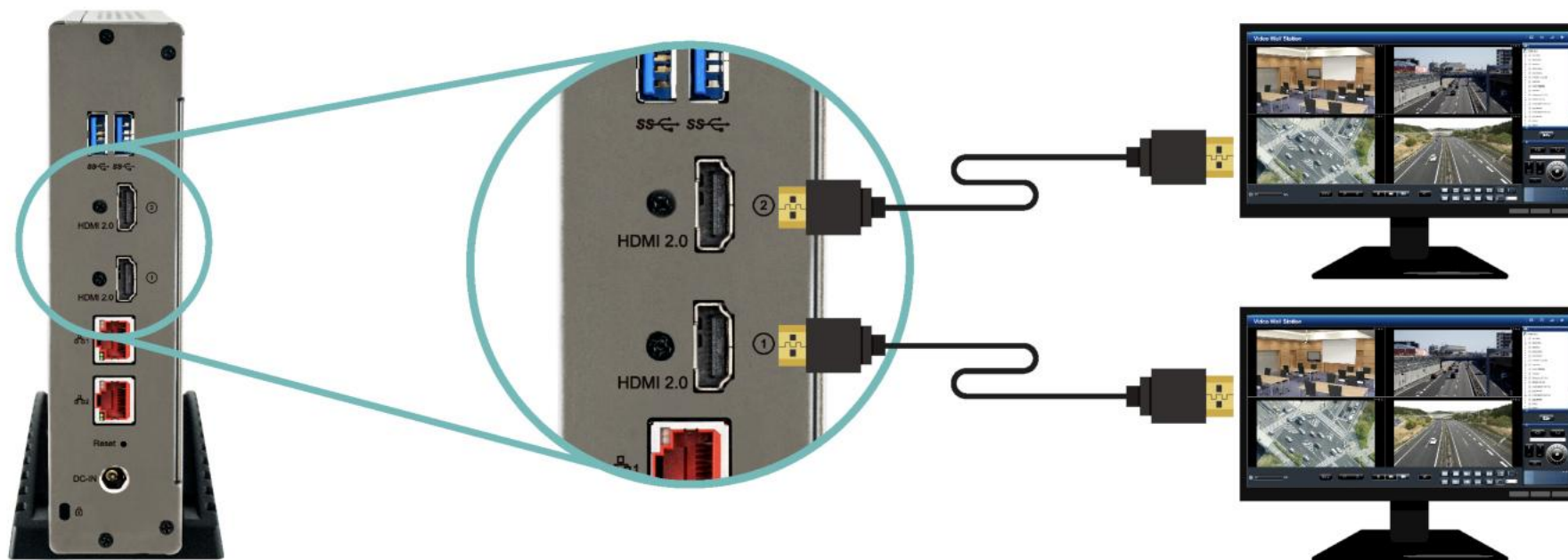


— Dual-Eye 3rd の特徴③ デュアルディスプレイ —

映像出力端子として、HDMI 端子を 2 つ搭載しています。

それぞれの HDMI 端子にモニターを接続することで、同時に映像を出力することができます。

映像出力モードは **【複製モード】** **【拡張モード】** の 2 種類があります。



Dual-Eye 3rd の特徴③ デュアルディスプレイ

複製モード … 2 つのモニターに同じ映像を出力します。



Dual-Eye 3rd の特徴③ デュアルディスプレイ

拡張モード … 2つのモニターに異なる映像を出力します。



※同じカメラを2つのモニターに登録することはできません。

製品の特徴

④4Kモニター接続



Dual-Eye 3rd の特徴④ 4K モニター接続

4K モニターを接続することができます。

細部まで確認できる高品質・高精細な映像モニタリングを実現しています。



製品の特徴

⑤録画データの再生・BU バックアップ



Dual-Eye 3rd の特徴⑤ 録画データの再生・バックアップ

Dual-Eye 3rd は録画機能のないモニタリング専用ユニットですが、弊社 NVR 「DIGISTOR」 シリーズと連動させることで、その「DIGISTOR」の録画データを再生／バックアップすることができます



製品の特徴

⑥ 自動ログイン機能



Dual-Eye 3rd の特徴⑥ 自動ログイン機能

停電などで電源が切れた場合でも、自動で再起動します。

さらに、再起動後は自動でログインし、ライブ画面まで自動で立ち上がります。

※自動ログイン機能は、事前に設定が必要です。



製品の特徴

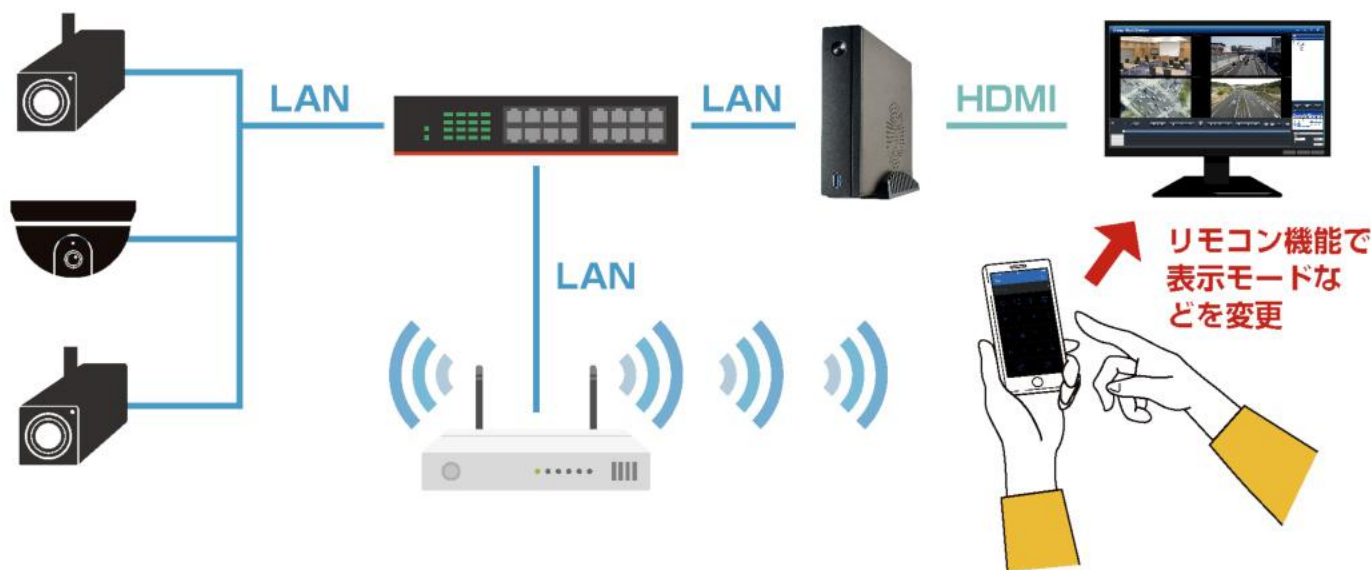
⑦リモコン操作



Dual-Eye 3rd の特徴⑦ リモコン操作

iOS 端末に対応したアプリケーション「DIGI Mobile V2」をご用意しています。

DIGI Mobile V2 のリモコン機能を使用することで、
表示モードの変更／PTZ 制御／シーケンシャルの操作
などを行うことができます。



※リモコン機能での操作はネットワーク経由で行うため、モバイル端末は無線LANで Dual-Eye 3rd と同一のネットワークに接続してください。

製品の特徴

⑧PC運用との比較



Dual-Eye 3rd ⑧PC 運用との比較

	Dual-Eye 3rd	PC
筐 体	軽量・コンパクト 幅 44 mm × 高さ 177 mm × 奥行き 219 mm、重さ約 1.2 kg というコンパクトな筐体なので、設置スペースを容易に確保できます。	比較的大きい グラフィックボードを搭載すると、Dual-Eye 3rd よりも比較的大きな筐体となります
ファン	ファンレス筐体 ファンレス筐体のため、動作中に発生する騒音が非常に少ない設計になっています。 また、ファンの故障がないため、信頼性が向上します。	ファン搭載の筐体が多い ファンを搭載している筐体が多いため、ファン故障のリスクがあります。
稼働の安定性	24 時間／365 日運用可能 24 時間／365 日運用を想定した設計のため、定期的な再起動を行わなくても安定稼働が可能です。	定期的な再起動が必要 連続使用を想定していないため、1 日～1 週間に 1 回程度、PC を再起動する必要があります。

Dual-Eye 3rd ⑧PC 運用との比較

	Dual-Eye 3rd	PC
筐 体	軽量・コンパクト 幅 44 mm × 高さ 177 mm × 奥行き 219 mm、重さ約 1.2 kgというコンパクトな筐体なので、設置スペースを容易に確保できます。	比較的大きい グラフィックボードを搭載すると、Dual-Eye 3rd よりも比較的大きな筐体となります
ファン	ファンレス筐体 ファンレス筐体のため、動作中に発生する騒音が非常に少ない設計になっています。 また、ファンレス筐体のためファンの故障がなく、信頼性が向上します。	ファン搭載の筐体が多い ファンを搭載している筐体が多いため、ファン故障のリスクがあります。
稼働の安定性	24 時間／365 日運用可能 24 時間／365 日運用を想定した設計のため、定期的な再起動を行わなくても安定稼働が可能です。	定期的な再起動が必要 連続使用を想定していないため、1 日～1 週間に 1 回程度、PC を再起動する必要があります。

Dual-Eye 3rd ⑧PC 運用との比較

	Dual-Eye 3rd	PC
筐 体	軽量・コンパクト 幅 44 mm × 高さ 177 mm × 奥行き 219 mm、重さ約 1.2 kgというコンパクトな筐体なので、設置スペースを容易に確保できます。	比較的大きい グラフィックボードを搭載すると、Dual-Eye 3rd よりも比較的大きな筐体となります
ファン	ファンレス筐体 ファンレス筐体のため、動作中に発生する騒音が非常に少ない設計になっています。 また、ファンの故障がないため、信頼性が向上します。	ファン搭載の筐体が多い ファンを搭載している筐体が多いため、ファン故障のリスクがあります。
稼働の安定性	24 時間／365 日運用可能 24 時間／365 日運用を想定した設計のため、定期的な再起動を行わなくても安定稼働が可能です。	定期的な再起動が必要 連続使用を想定していないため、1 日～1 週間に 1 回程度、PC を再起動する必要があります。

